

各 位

社団法人愛知県建設業協会  
会 長 増永 防夫  
[ 公印省略 ]

建設業活性化セミナー  
「建設産業界は今後どう変わるか」

今般、建設業活性化セミナー「建設産業界は今後どう変わるか」と題し、1. 既存住宅の流通及びリホームの促進と適切に資産評価される市場の整備。2. 企業を維持・存続させるための6つの原則。3. こんな時代だからこそ、もう一度自社の現状を把握しよう。といった内容を深く関係会社の方々に理解を深めるためのセミナーを開催する運びとなりました。

業務ご多忙のおり、誠に恐縮ではありますが、ぜひご聴講いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 平成 21 年 12 月 3 日（木）13 時 30 分～16 時 30 分
2. 開催場所 栄ガスビル 5階 大ホール  
名古屋市中区栄 3-15-33（大津通り 松坂屋本館北）  
電話 052-732-3211
3. 講 師 大須賀 隆治  
((株)建設経営サービス 取締役経営コンサルティング部長 税理士、中小企業診断士)
4. 参加費無料 正会員・地区会員・非会員：無料
5. 参加申込先 (社) 愛知県建設業協会 電話 052-242-4191  
別紙申込書より FAXでお申し込みください。  
FAX 052-242-4294
6. 質問事項がありましたら事前に任意の様式で参加申込書に添付して下さい。

以 上

FAX : 052 - 242 - 4194 (社)愛知県建設業協会 担当 中村・堅田 宛

## 建設業活性化セミナー

「建設産業界は今後どう変わるか」参加申込書

平成 21 年 12 月 3 日 (木) 13 時 30 分開催

栄ガスビル 5 階 大ホール

*	氏 名	所属部署・役職名

\* 欄の記入は結構です。

ふりがな

貴社名

連絡担当者名

住 所

TEL

/ FAX

## 建設業活性化セミナー

(社) 愛知県建設業協会  
建築委員会  
土木委員会  
労務委員会

開催日時 平成21年12月3日(木) 13時30分

開催場所 栄 ガスビル 5階 大ホール

### 「建設産業界は今後どう変わるか」

1. 既存住宅の流通及びリホームの促進と  
適切に資産評価される市場の整備
2. 企業を維持・存続させるための6つの原則
3. こんな時代だからこそ、  
もう一度自社の現状を把握しよう

21年度 建設労働者雇用安定支援事業に係る  
「既存住宅の改修、耐震事業の活性化」と「企業存続に必要な原則と自社の現状把握」  
集団相談会 次第

主 催 社団法人 愛知県建設業協会

- ・ 日 時 平成21年12月3日(木) 午後13時30分～午後16時30分
- ・ 会 場 栄ガスビル5階  
愛知県名古屋市中区栄3-15-33 TEL 052-732-3211
- ・ 講 師 大須賀 隆治(おおすか りゅうじ)  
〔㈱建設経営サービス 取締役経営コンサルティング部長 税理士、中小企業診断士〕

13:30 集団相談会 開 会

(1) 既存住宅、公共施設等の改修、耐震補強事業の活性化について

民主党政権に代わり、「リフォームを最重点に位置づけ、バリアフリー改修、耐震補強改修、太陽光パネルや断熱材設置などの省エネルギー改修工事を支援し、既存住宅の流通と適正な資産価値評価等が提言されました。今後の動向について解説します。

(2) 企業存続に必要な原則と自社の現状把握

2010年度以降においても、公共工事発注量の大幅削減が避けられない状況にあるとともに、景気の急速な回復は見込まれず、建設業界は今後さらに厳しい経営環境に置かれると予想され、従来からの受注拡大に主眼を置いた経営方針を見直す必要に迫られています。

原点に立ち返り、経営を見直すことが必要であり、企業を維持存続させる成功原則を貫徹することで生き残りが可能となります。生き残りの第一のポイントとして企業存続に必要な原則について解説します。

次に第二のポイントとして、原理原則の説明に加え、勝ち組企業となるヒントを自社の現状分析から見つけ出し、勝ち組(価値組)企業となるために今やるべきことの理解を深めていただきます。

(3) 各種助成金・借入金の概要

助成金の説明 使用教材：「建設業のための助成金活用ガイド」

質疑応答

16:30 閉 会